

## 営業ガイドライン

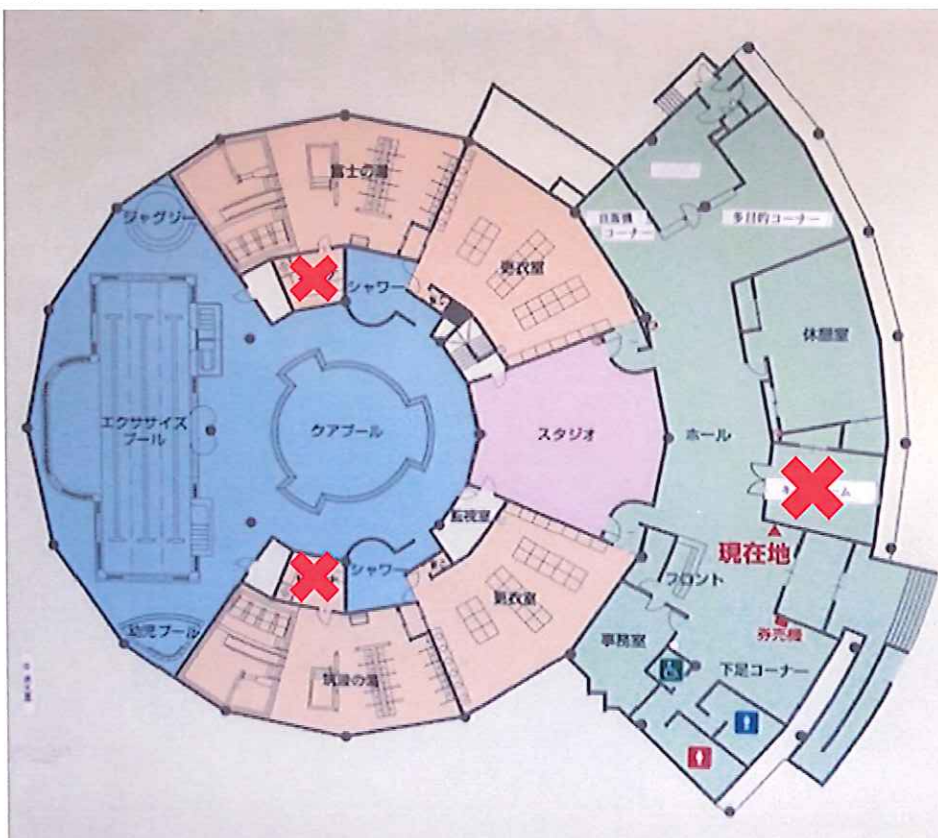
### 【スタッフについて】

- ・ 入り口でアルコール消毒してから入館
- ・ 入館後は基本マスクを着用し、こまめに手洗いやアルコール消毒を行う
- ・ 出勤時、健康管理シートを記入してからタイムカードを打刻する（体温が37.5℃以上や体調が悪いときには館長に報告のうえ即出勤停止とし、その後の出勤については館長と相談して決める）
- ・ 業務に支障が出ない程度に対人距離の確保に努める（理想は2m四方）
- ・ 対面での会話はなるべく避ける
- ・ 新型コロナウイルスに感染した、もしくは感染の疑いがある、身内や身近な接触者が感染し濃厚接触していた等が起きた場合は直ちに館長へ報告する

### 【利用者について】

- ・ 入館前に施設利用時の注意事項を理解してもらったうえで入館してもらうため、理解が得られない、または体調が思わしくない場合は施設利用を控えていただく
- ※事前にホームページに掲載し、入り口付近に同様のものを掲示しておく

### 【利用可能エリア】



#### 《利用可能エリア》

下足コーナー  
フロント（エントランス）

#### 《利用禁止エリア》

キッズルーム  
サウナ

休憩室（和室）  
多目的コーナー  
自販機コーナー  
更衣室  
浴室（サウナを除く）  
プールエリア  
スタジオ（トレーニングルーム）

営業時間は10:00～21:00(最終受付20:00)

※入場規制は必要に応じて行う（利用者100人ほどが目安）

### 【エリア別の対策】

～ 受付・フロント ～

- ・パーテーションを設置して飛沫感染を防ぐ
- ・接触感染を防ぐため、お金や券のやり取りはトレイにて行う
- ・利用者が触れる可能性のあるところはこまめに消毒する
- ・空調設備の稼働と窓や自動ドアの開放によって換気を徹底する

#### 《受付の手順》

- ①アルコールにて手指消毒と検温（非接触で即時測れるもの）を行う  
※体温が37.5℃以上の場合は施設利用を控えていただく
- ②体調確認票を記入
- ③施設利用券と体調確認票を提出し、施設を利用していただく  
（体調確認票は施設にて保管）

- ・退館時にフロントにお名前を申告していただき、退館時間を体調確認票に記入してからお帰りいただく

～ トイレ（エントランス・更衣室） ～

- ・換気設備を常に稼働させ換気を徹底する
- ・ハンドソープを置き、常に利用者が消毒できるようにしておく
- ・清掃と消毒はこまめに行う（不特定多数が触れる箇所は特に行う）
- ・ハンドドライヤーは当面使用中止にして、代わりに使い捨てのペーパータオルを置く
- ・トイレは蓋を閉めて流すように促す案内POPを掲示する

～ ホール（休憩スペース）・和室 ～

- ・机と椅子の数を減らし、密にならないようにする
- ・密にならないように促すPOPを掲示

～ キッズルーム ～

- ・利用対象が子どもであり、おもちゃ等への接触回数も多いことから感染リスクを考慮し、当面の間使用を中止

#### ～ 自販機コーナー ～

- ・多目的コーナーの窓を開け、換気を徹底する
- ・自販機のボタンや商品取り出し口などの消毒をこまめに行う

#### ～ 更衣室・浴室 ～

- ・ロッカーやキーバンド、トイレ、洗面台など不特定多数が接触するものが多いため、こまめに清掃や消毒を行う
- ・使用できるロッカーを間引き、密を防ぐ
- ・ロッカーにマグネットシートを張りつけ、表に【消毒済】裏に【未消毒】と記入し、お客様が使用したら【未消毒】にしてもらい、スタッフが消毒を【消毒済】にして、消毒されているかどうかを明確に示す（わかりやすく案内POPを作成し掲示する）
- ・洗面台にはドライヤーとティッシュペーパー、ハンドソープ、ペーパータオルを設置する（綿棒と化粧水サンプルは感染拡大予防のため撤去）
- ・扇風機と空調設備の稼働や窓の開閉により、室温に注意しながら換気を徹底する
- ・長イスはなるべく両端2名で座るようお願いする
- ・サウナは出入口以外の換気口が無く、飛沫感染の恐れがあるため当面利用停止
- ・利用人数は20名前後

#### ～ プール ～

- ・マスクが着用できないため、大きな声での会話や発声は控えていただく
- ・利用人数は30名前後

#### ～ トレーニングルーム ～

- ・トレーニングルーム内でもマスク着用を原則とする
- ・トレーニング利用許可証は受付フロントで確認するため、トレーニングルームへ持参いただかなくてよい
- ・手指消毒やマシン使用後の消毒などに使えるよう、消毒液を各所に設置する
- ・有酸素マシンは使用可能なマシンを間引く（使用不可なマシンは電源オフ）
- ・空調設備やサーキュレーターにて換気を徹底する
- ・利用人数は15名前後

#### 【教室事業について】

#### ～ 『ヨガ』『ストレッチ&体幹トレーニング』『骨盤体操』について～

- ・指導者と参加者ともにマスク着用の状態で行う
- ・空調設備や扇風機等にて換気を徹底する
- ・手指消毒や使用した道具や場所を消毒できるように消毒液を常備しておく

～『スイミング』『アクアビクス』について～

- ・教室に参加する際は、なるべく教室が始まる5～10分前にご来館いただく
- ・教室中はマスクの着用ができないため、他の参加者と間隔を空け会話を控える
- ・キッズスイミング参加のお子様は、更衣室の混雑を防ぐため自宅で水着に着替えてからご来館するようご協力いただく
- ・キッズスイミングの観覧は、密集を避けるため一定期間禁止とする
- ・スクール会員証は受付で提示する
- ・指導者は大声での指導を行わず、参加者との距離を置く
- ・指導者は水泳専用のマウスガードを着用する
- ・参加者が密集しないように随時確認をして、必要に応じて間隔を取るよう指導する